

甲府市における公共交通の利用促進策について



こうふ開府500年
1519-2019

甲府市 まちづくり部

リニア交通室 交通政策課

平成29年度の実施施策

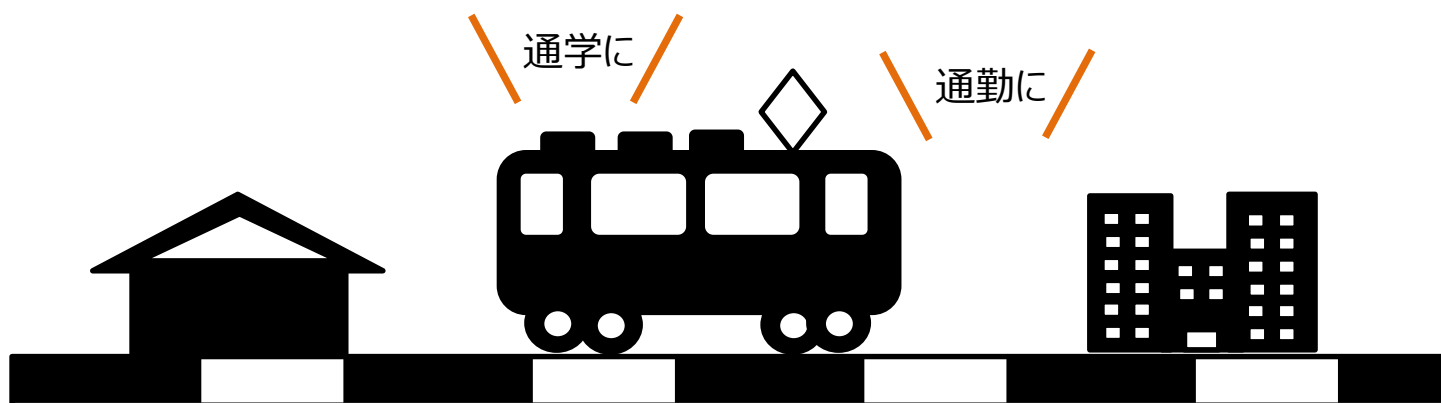
遠距離通勤・通学定期券購入補助金制度の創設（平成28年4月～）

背景・課題

- ・ 人口（働き手）が流出することは、地域経営をする上で負の影響
- ・ 鉄道利用者が減少することは、運行頻度の低下を招く可能性有
- ・ 定住人口を増やすことは人と人との対流を促進でき、イノベーションを推進することが可能

市内居住の促進

- ・ 住所地の最寄の鉄道駅から県外にある鉄道駅までの間を、定期券を使用して通勤・通学する場合に、定期券の購入費の一部補助を実施。
- ・ 鉄道利用者の維持・増加を促進することは、利便性の高いダイヤの構築の一助となる。
- ・ 市内への移住・定住を促進することで、本市の経済などに多様な効果を発揮することが期待される。



補助金額

- ・ 通勤：月額上限 2 万円（定期券の金額から通勤手当等を差し引いた額）
- ・ 通学：月額上限 1 万円（定期券購入費の 2 分の 1 の額）

関連URL

<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/chiikisinko/enkyorituukinhojyoseido.html>

本市ホームページでの地域公共交通に関する記述の充実【随時】

背景・課題

- 公共交通、特に路線バスが利用されない理由として、バスの乗り方が分からないことなどが挙げられる。
(山梨県調査において、バスを利用しない理由として1番の理由)

バスの乗り方などを広く周知

- 公共交通を未来に残す意義を記載するとともに、バスの乗り方などを図表を交えながら解説。
- また、インターネットでバス停の時刻表・乗りたいバスの現在位置、目的地までの乗換などを案内するためのサービス（やまなしバスコンシェルジュ）についても周知を図ることで、公共交通の利用が図られるように工夫している。

みんなで支え未来に残す公共交通

本市では、自家用車中心の社会を見直し、歩行者・自転車・公共交通を優先した健康的で環境に優しく、快適な移動が可能となるまちづくりに取り組んでいます。

高齢者や子どもをはじめ、大勢の皆さんが公共交通に関心をもち、より多くの方がバスや電車を利用していただくことが、公共交通を維持し未来に残せる第一歩につながりますので、ご協力をお願いいたします。

公共交通の利用者数が減少しています。

公共交通は主に通勤・通学や通院・買い物などに利用され、特に高齢者の方や学生には必要不可欠なものです。

しかし、自家用車の普及から過度な自動車中心社会となり、路線バスなどの公共交通の利用者の減少による収支状況の悪化などから、採算の取れないバス路線の廃止や減便が相次いでおります。

今後も利用者の減少が続けば、さらなるサービス低下が懸念されます。

公共交通を利用しよう

自家用車は大変便利な乗り物です。しかし、現在、自家用車を利用している方も、将来運転ができなくなるなど、利用が不可能となることもあるかもしれません。人や環境に優しいまちづくりのためにも、公共交通を利用するライフスタイルへ転換することが望まれます。月に数回でも自家用車の利用を控え、バスや電車などの公共交通を利用する機会を増やすようにしていきましょう。

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/mobiriteximanezimennto.html>



バス事業者と連携・作成したポスター・チラシ【経年での周知】

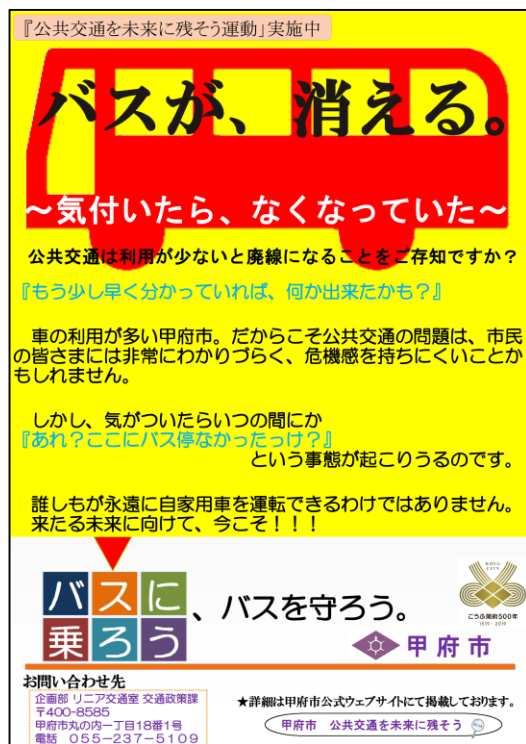
背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながるようになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。



心理学理論を応用したポスター・チラシの作成

- 本市が取り組んでいる「公共交通を未来に残そう」運動を市民の皆様知ってもらうために作成。
- 人の心理を利用し、「意図的に市民に対して不安を与え、それに対する救済措置を提示する」ことを狙いとしている。
- 公共施設及び市内にある教育・商業施設・金融機関等にポスター掲示を依頼するとともに、520自治会に対し、ポスター掲示及びチラシの組回覧を依頼。



○ 作成手順

- 行政が原案を作成し、バス事業者に提示
- 行政とバス事業者との調整後に、バス事業者がポスター、チラシを印刷して供給

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/basugakieru.html>

市職員を対象とした「こうふエコ通勤デー」制度の創設【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながるようになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。



市職員自らが地域の足を守る取組の実施

- 市民の皆様の足を守るべく、市職員が率先して通勤手段を公共交通へと切り替える取組である「こうふエコ通勤デー（毎週金曜日）」を平成29年9月より実施。
- 毎週木曜日に職員向けの掲示板にチラシを掲載し、実施の協力を呼びかけ。

毎週金曜日は『こうふエコ通勤デー』

職員の行動で市民の皆様の足を守ろう!!!

公共交通を利用した通勤をはじめてみませんか？

健康増進

維持・活性化

マイカー以外で通勤すると...

渋滞解消

CO2排出削減

職員が率先して通勤手段をマイカーから公共交通等へ切り替えることで、公共交通の利用促進やCO2排出削減、心身の健康増進につながります。また、啓発や呼びかけでこの取り組みを市内全域の取り組みへと発展させることで、地球に人に優しいまちづくりにつながります。

総務部 人事管理室 研修厚生課
福祉部 福祉政策課 健康増進課
環境部 環境政策室 環境保全課

やまなしバスコンシェルジュ
<https://m.busmaps.jp/yamanashi/>

企画部 リニア交通室 交通政策課

通勤方法別の割合		
平成29年度	徒歩	4.07%
	バイク・自転車	47.78%
	車	39.19%
	バス	2.59%
	電車	6.38%
平成30年度	徒歩	3.64%
	バイク・自転車	46.85%
	車	38.78%
	バス	3.28%
	電車	7.45%

自治会への公共交通勉強会の実施【経年での取組】

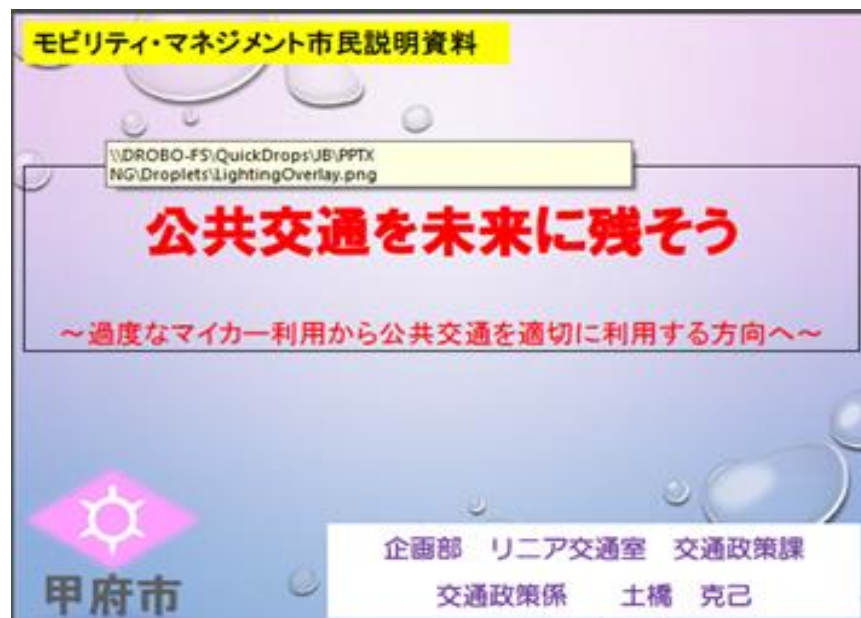
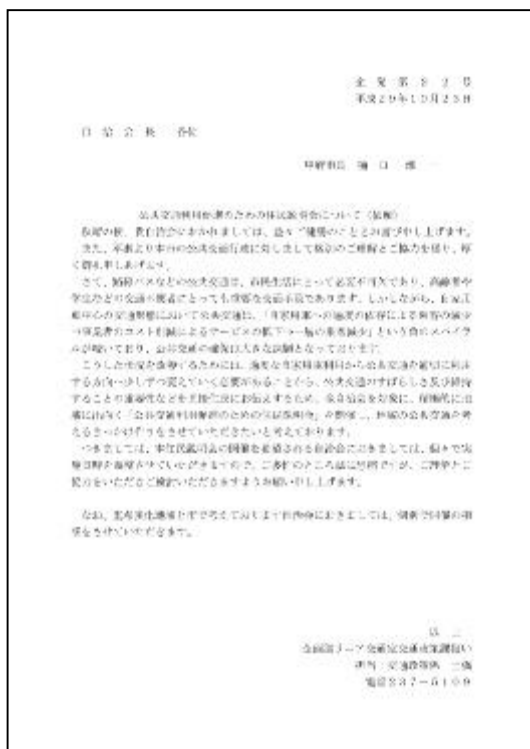
背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながるようになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。



直接住民に公共交通の重要性を説明

- 市職員が、積極的に地域に出向く「公共交通利用促進のための住民説明会」を開催し、公共交通を維持することの重要性などを直接住民に説明。
- 地域の公共交通を考えるきっかけ作りを創出。



520自治会のうち、16自治会で実施
(平成30年8月28日現在)

サイクル・アンド・ライド駐輪場の創設【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通、特に路線バスが利用されない理由として、自宅からバス停までの距離が遠いことが挙げられる。
(山梨県調査において、バスを利用しない理由として5番目に高い理由)

公共交通に乗り換える仕組みの導入

- 自転車で最寄りのバス停や駅まで来て、公共交通に乗り換えるシステムを平成30年2月より導入。
- バス路線が充実しているバス停周辺の施設内にサイクル・アンド・ライド駐輪場を設置することで、公共交通利用者の利便性の向上を図る。



サイクル・アンド・ライド駐輪場

ご利用方法
・事前の申し込みが必要になります。下記担当課まで連絡をください。
・駐輪場及び駐輪枠からはみ出さないように駐輪してください。
・駐輪場での盗難・損壊に関しては、施設管理者及び甲府市は一切責任を負いません。自己の責任において、適切に管理してください。

甲府市企画部 リニア交通室 交通政策課
電話 055-237-5109

路線バスと自転車そして人との縁を感じる」をコンセプトに、シンボルマークを作成

施設名	最寄りのバス停
山梨県福祉プラザ	山梨県福祉プラザバス停
山梨県立美術館	山梨県立美術館バス停
山梨県青少年センター	山梨県青少年センターバス停
甲府市北公民館	湯村温泉入口バス停
甲府市立図書館	甲府市立図書館入口バス停
山梨県自治会館	山梨県自治会館前バス停
甲府市総合市民会館	甲府市総合市民会館バス停



**サイクル
アンド
ライド**
駐輪場を
設けました。

バス停
(周辺)

まで自転車
で

ご利用方法

- ・事前の申し込みが必要になります。
- ・駐輪枠内からバス停まで徒歩5分以内で利用してください。

お問い合わせ
055-237-5109

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/saikuruandoraido.html>

【周知チラシ】

観光課が主催した「スタンプラリー」企画と連動して「路線バス」の利用を促進【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者は、平日よりも休日の方が少なくなっている。
- 観光客の移動手段として、公共交通の分担率は低くなっている。



既存の施策に重ねがけを実施

- 観光課が主催する「スタンプラリー」のスタンプ設置箇所までの移動手段として、公共交通を利用してもらえるよう、時刻表（リーフレット形式）を作成。
- 本市ホームページへの掲載や、観光案内所で時刻表を周知。



2019こうふ開港500年 KOFU × 戦国BASARA
スタンプラリー 連動企画

武田の印を『路線バス』に乗って完全制覇するのだ!!!

甲府市エリア

●其の寄(園園が城館前(お土産売店かぶとや)).....バス降車後 徒歩0.5分
○甲府駅北口 → 武田神社 → 自衛隊前バス(片道運賃: 100円)

バス降車口	→	武田神社
7:00	→	7:04
8:00	→	8:04
8:15	→	8:19
8:45	→	8:49
9:15	→	9:19
9:35	→	9:39
9:55	→	10:00
10:00	→	10:04
10:30	→	10:34
11:00	→	11:04
11:30	→	11:34
12:00	→	12:04
12:30	→	12:34
13:00	→	13:04
13:30	→	13:34
14:00	→	14:04
14:30	→	14:34
15:00	→	15:04
15:30	→	15:34
16:00	→	16:04
16:30	→	16:34

※ 甲府市バス

武田神社	→	自衛隊前
7:10	→	7:14
8:10	→	8:14
8:25	→	8:29
8:50	→	8:54
9:10	→	9:14
9:30	→	9:34
10:00	→	10:04
10:30	→	10:34
11:00	→	11:04
11:30	→	11:34
12:00	→	12:04
12:30	→	12:34
13:00	→	13:04
13:30	→	13:34
14:00	→	14:04
14:30	→	14:34
15:00	→	15:04
15:30	→	15:34
16:00	→	16:04
16:30	→	16:34

中心街で開催している「第二土曜市」での公共交通利用者に対するサービスの実施【平成29年度の取組】

背景・課題

- ・週末においては、最終バスが早い時間の設定となっていることから、バス利用者にとってはネックとなっている。

毎月第二土曜日における割引制度の実施

- ・ まちなかの商店街と連携し、公共交通利用者への早得を実施。
- ・ この取組はまちなかの活性化に資する取組でもある。



日 時：9月9日(土) 15時～18時 (飲み放題最高価格は21時まで)
場 所：東京都港区赤坂1-9-10 4F MACHINAKA BEER GARDEN
ハス 利用案内

中国西部经济		中国西部经济	
东数据		北数据	
地区生产总值	100.00	地区生产总值	100.00
第一产业增加值	10.00	第一产业增加值	10.00
第二产业增加值	40.00	第二产业增加值	40.00
第三产业增加值	50.00	第三产业增加值	50.00
固定资产投资	100.00	固定资产投资	100.00
房地产开发投资	10.00	房地产开发投资	10.00
社会消费品零售总额	100.00	社会消费品零售总额	100.00
一般公共预算收入	100.00	一般公共预算收入	100.00
一般公共预算支出	100.00	一般公共预算支出	100.00

乳齒便		吐乳便	
排便回数	1回/1日(2回/1日) 排便回数	2回/日	2回/日
排便性状	腸管性・塊状便・水様便	1回/1日・腸管性塊状便	2回/日
排便回数	1回/1日(2回/1日) 排便回数	2回/日	2回/日
排便性状	腸管性・塊状便・水様便	1回/1日・腸管性塊状便	2回/日
排便回数	1回/1日(2回/1日) 排便回数	2回/日	2回/日
排便性状	腸管性・塊状便・水様便	1回/1日・腸管性塊状便	2回/日

[illegible]

※ エアポートフォン、ケータイ、FAXは利用できません。HARVESTは24時間サービスです。



日 時：9月9日(土) 15時～18時(講師の講演時間は21時まで)
場 所：東京臨海副都心内 豊洲 豊洲公園
主 持：豊洲地区「豊洲100年」実行委員会(仮称)

MACHINAKA BEER GARDEN
/又 利用案内

[illegible][illegible][illegible]

著 三宅一・フジ・マシュー・カウチ(2007年)。(英訳版)『*アフリカの政治経済*』(2008年)。



商店街と一体となったバス事業者が実施する「100円バス」の周知【経年での取組】

背景・課題

- ・ 中心市街地を訪問する買物客等の利便性を向上させるため、甲府シティシャトルバス「レトボン」が運行されていたが、平成29年3月に廃止。
- ・ 代替手段の取組を普及させ、中心市街地の活性化に取り組むことが必要。

中心市街地への移動手段の周知

- ・ バス事業者においては、路線バスの区間内において100円運賃区間を設定（平成10年から実施）していることから、この取組の普及を図る。
- ・ チラシを作成し、商店街やバス事業者に配布し、周知を依頼。



関連URL

平成30年度の実施施策

平成29年度に作成したバスマップの全戸配布【平成30年度の取組】

背景・課題

- 公共交通、特に路線バスが利用されない理由として、路線バスの運行状況が分からない、バス停がどこにあるかが分からないなどの情報不足によるものが多いことなどが挙げられる。
(山梨県調査において、バスを利用しない理由として上位の理由)

市内を5つのエリア（東・西・南・北・中央）ごとにバスマップを作成

- 各地域の路線バスに関する情報を掲載することで、各地域にお住まいの方がその地域での買い物や通院などで路線バスを利用しやすくしている。
- 自治会を通じて、平成30年5月に全戸配布を行ったほか、ラジオへの出演、本市ホームページへの掲載、市内の窓口センター等で周知。



地域のアイデンティティを
バスマップごとに記載

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/basumap.html>

「甲府市バス・鉄道乗る乗るレンジャー」制度の創設【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながることになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。

公共交通保護指導員（レンジャー）制度の創設

- レンジャーの持つ情報発信力を通じ、本市の公共交通に関する施策などを市内外に発信していただき、自家用車の利用を控え、適度に公共交通を利用する行動の普及させることを目的に平成30年6月に創設。
- レンジャー制度の創設は、全国初の取組。



いろいろ言わんと、
乗ってーやあ。

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/renjya.html>

ポスター 作りました！



「公共交通を未来に残そう」運動実施中

とにかく 乗ってやあ～！

地域の足である、

バス・鉄道をなくさないようにする取組としては、

『公共交通が必要だ！』と叫ぶよりも、

公共交通事業者としては、

【まずは乗っていただくこと】の方が
ありがたいのです。

1人が1年に10回乗車するだけで
良いのです。

ご理解・ご協力をお願いいたします。



甲府市バス・鉄道乗る乗るレンジャー
『みなみおばちゃん』

1人1年
10回乗車
してや！



公共交通は
あなた次第
やで！

お問い合わせ先

甲府市企画部リニア交通室交通政策課

〒400-8585

甲府市丸の内一丁目18番1号

電話 055-237-5109

★「バスの乗り方動画もご覧ください」。

みなみおばちゃん
バスの乗り方動画



「こうふエコ通勤デー参加協力事業所」制度の創設【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながるようになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。

市内の事業所にエコ通勤を促進

- 本市（本庁舎）のエコ通勤の取組について、公共交通利用推進等マネジメント協議会より評価を受け、エコ通勤優良事業所として平成30年7月に認証。
- 本市としては、エコ通勤の取組の裾野を市内の全ての事業所に広げるべく、「こうふエコ通勤デー参加協力事業所」制度を平成30年8月に創設。
- 商工会議所や、本市ホームページ等で、制度の周知を実施。
- 4社の申請があり、平成30年10月5日に認定証を交付。

「こうふエコ通勤デー参加事業所」認定事業所一覧 （平成30年10月5日現在）

整理番号	認定事業所名	住所	認定日	満了日
1	東京ガス山梨株式会社 本社	甲府市北口三丁目1番12号	平成30年10月5日	平成32年10月4日
2	株式会社早野組 本社	甲府市東光寺一丁目4番10号	平成30年10月5日	平成32年10月4日
3	東京電力パワーグリッド株式会社 山梨総支社	甲府市丸の内一丁目10番7号	平成30年10月5日	平成32年10月4日
4	山梨交通株式会社 本社	甲府市飯田三丁目2-34	平成30年10月5日	平成32年10月4日



平成30年10月5日に樋口市長から認定証を交付
（左から）山梨交通(株)、(株)早野組、東京ガス山梨(株)、東京電力
パワーグリッド(株) 山梨総支社

裾野の
拡大のため

「こうふエコ通勤デー」
参加協力事業所受付中！
毎週「国は公共交通機関で通勤」

「こうふエコ通勤デー」とは
甲府市では、マイカー通勤から公共交通機関を利用した通勤方法への転換を図るため、職員が毎週金曜日にエコ通勤を実施しています。この取組みが認められ、甲府市は「エコ通勤優良事業所」に認定されました。

マイカー以外で通勤すると…
公共交通の利便促進や、CO2排出削減、心身の健康増進につながります。また、昼食や帰りがけでの取組みを市内全職員の取り組みへと発展させることで、公共交通を未来に強く第一歩につながります。多くの方の協力で、市内全域に広めましょう！

参加協力事業所の事業所名及び取組状況は市のホームページに掲載し、広く紹介されます。
たくさんのご協力を待ちたいです！！

認定方法
「こうふエコ通勤デー」参加協力事業所認定申請書（市交通政策課）へ提出し、審査を受けることで、参加協力事業所に認定されます。
ご賛同があれば、市のホームページや資料をご希望いただくか、交通政策課までご連絡いただければ、別途資料を送付させていただきます。

お問い合わせ先：
甲府市 企画部 公共交通政策課
〒400-8501
甲府市丸の内一丁目10番7号
電話 055-251-9300

関連URL

【エコ通勤優良事業所への登録】<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/yuryojigyosyo.html>
【「こうふエコ通勤デー」参加協力事業所制度】<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/ekotsukin.html>

「バスの乗り方動画」の制作【経年での取組】

背景・課題

- ・ 公共交通、特に路線バスが利用されない理由として、バスの乗り方が分からないことなどが挙げられる。
(山梨県調査において、バスを利用しない理由として1番の理由)

「バスの乗り方動画」の放映

- ・ 今までバスに乗らなかった方々に対して、バスを身近に感じてもらい、さらには、バスの利用促進につなげられるよう、「バスの乗り方動画」を平成30年9月から放映。
- ・ 本市ホームページ、本庁舎の大型ビジョン、広報こうふ10月号や、みなみおばちゃんによるSNSでの発信を行っているほか、バス事業者HPに「バスの乗り方動画」をリンクを貼り付けて動画を周知することで、順調に閲覧数は増加。
- ・ 今までバスに乗らなかった方々のバス乗車が期待。



関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/norikatadoga.html>

甲府市観光バスマップの作成【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者は、平日よりも休日の方が少なくなっている。
- 観光客の移動手段として、公共交通の分担率は低くなっている。

路線バスの二次交通化を促進

- 市内を運行するバス事業者と連携し、路線バスの利用促進施策として、観光客をターゲットにバス路線沿線地域の観光地情報を含んだ「甲府市観光バスマップ」を平成30年10月に作製。
- 路線バス情報を観光客等に提供することにより、二次交通としてご活用いただくとともに、路線沿線地域の活性化が図られることが期待。
- 観光案内所や、バス事業者のバスセンター（チケット販売所）に設置。



関連URL

【市民情報】 <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/kankobasumap.html>

【観光情報】 <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kanko/busmap.html>

「バスの絵」作品の募集【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながることになる。
- 将来に渡っても公共交通を残していくには、利用者を増やすための仕掛けづくりが必要である。

バス車内を美術館化

- 子どもたちにバスをもっと身近に感じてもらい、さらには家族や地域全体において地域公共交通への関心を高めてもらうことを目的に平成30年7月に創設。
- 応募作品は、山梨交通（株）の路線バス車両（1台）に全て展示し、平成30年9月29日から平成30年11月4日の間、「バスの絵美術館バス」として運行。
- 平成30年9月28日にお披露目会を市庁舎内で開催し、180人の来場者となった。
- 応募作品を原則全てバス車内に展示することは、全国初の取組。



「バスの絵」の作品募集
～バスの車内は美術館～

テーマ

- ・バスの思い出
- ・あったらいいな、こんなバス

作品募集

- ・甲府市内の小・中学校に在籍する児童生徒

展示場所

- ・場所 バス車内（県内の路線バス）
- ・期間 平成30年9月下旬から10月下旬まで

※ 応募作品は、原則として全て車内展示します。
※ なお、応募作品が多数の場合は、1点ごとの展示期間が短くなることもあります。



関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/basunoe.html>

「バス川柳」作品の募集【経年での取組】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながるようになる。
- 将来に渡っても公共交通を残していくには、利用者を増やすための仕掛けづくりが必要である。

バス車内を文化祭化

- 多くの市民にバスをもっと身近に感じてもらい、さらには家族や地域全体において地域公共交通への関心を高めてもらうことを目的に平成31年1月に制度化。
- 応募作品は、山梨交通（株）の路線バス車両（1台）に全て展示し、平成31年2月26日から平成31年3月31日の間、「バス車内で文化祭バス」として運行。
- 平成31年2月26日にお披露目会を市庁舎内で開催予定。（バスの思い出作品39点、あったらいいな、こんなバス16点応募）
- 応募作品を原則全てバス車内に展示することは、全国初の取組。



～バスの車内は文化祭～

「バス川柳」作品募集

みんなのバス内を
彩ってほしい！

テーマ

- ・バスの思い出
- ・あったらいいな、こんなバス

応募対象

- ・甲府市民どなたでも

展示場所

- ・場所 バス車内（県内の路線バス）
- ・期間 平成31年2月中旬から3月下旬まで




※ 応募作品は、原則として全て車内展示します。
※ なお、応募作品が多数の場合には、1点ごとの展示期間が短くなることもあります。



バスの車内は文化祭

バス川柳応募作品

【バスの思い出部門】

懐かしい 友偶然に 会えたバス

城東 佐野 越子 九十二歳

【バスの思い出部門】

運命の 出会いをバスは そつとくれ

下飯田 深澤 弘 七十七歳

【バスの思い出部門】

ボンネット バスで一休 峠越え

横根町 若林 寿美子 七十七歳

【バスの思い出部門】

もうすぐだ しょうがつこう バスでいく

千塚 土橋 志皇 六歳



バスの車内は文化祭

バス川柳応募作品

【あったらいいな、こんなバス部門】

あと一歩 笑顔待ってる 路線バス

尊光寺 仲澤 健 八十歳

【あったらいいな、こんなバス部門】

このバスは まもなく到着 月の駅

山宮町 萩原 章 七十四歳

【あったらいいな、こんなバス部門】

お買いもの スーパーめぐりの 路線バス

朝氣 矢野 勝美 八十一歳

【あったらいいな、こんなバス部門】

ドライバー イケメン揃えて 運行し

関連URL

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/sennryu.html>

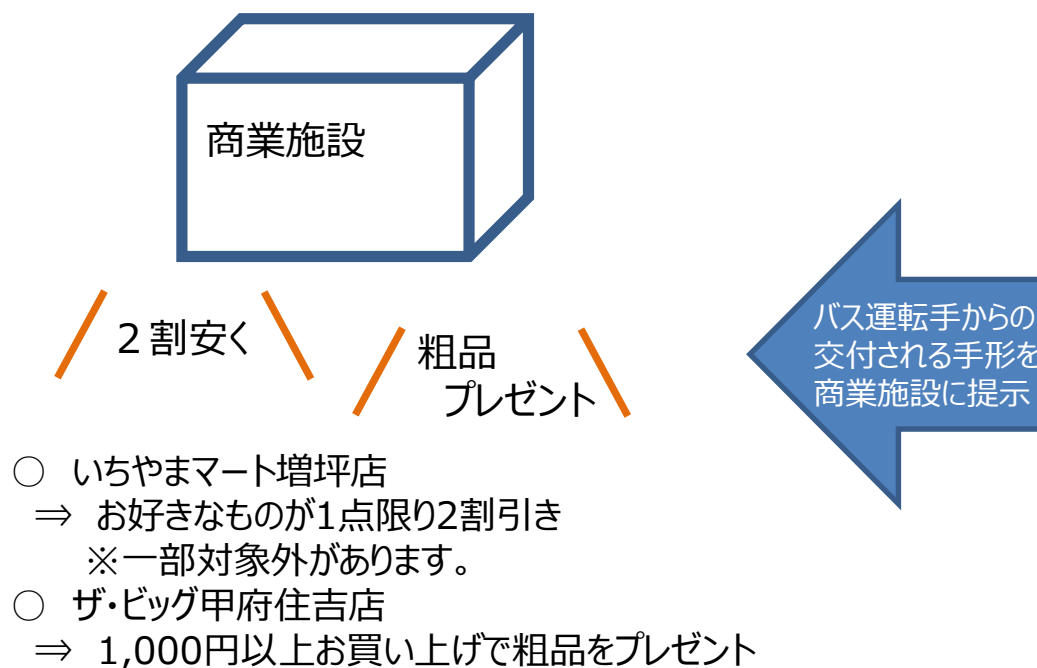
「バス利用お買物手形実証実験事業」【経年の取組】

背景・課題

- ・ コミュニティバス利用者が減少することは、運行委託料の増額につながる場合があり、市の財政負担を圧迫することが考えられる。
- ・ 乗車閑散時間帯にバスの利用者を増やすための仕掛けづくりが必要となる。

バスの利用で買物がお得に

- ・ バス交通を持続可能なものとするため、市民、バス事業者、行政、企業が協働した取組を平成31年2月に創設。
- ・ 上九一色・中道地区コミュニティバス運行経路内にある商業施設において、バス運転手より交付されたお買物手形を商業施設に提示すると、商品割引などのサービスをバス利用者が受けられる。
- ・ なお、本取組は実証実験事業とし、今後、事業対象を路線バスまで拡大することをねらいとしており、県内初の取組であり、全国でも事例はあまり見られない。



関連URL

令和元年度の実施策

平成31年3月に策定した「甲府市地域公共交通網形成計画」の期間内(6年間)で実施可能な92事業を取り組んでいきます。

「マイバス・鉄道時刻表」の作成・提供【令和元年5月～】

背景・課題

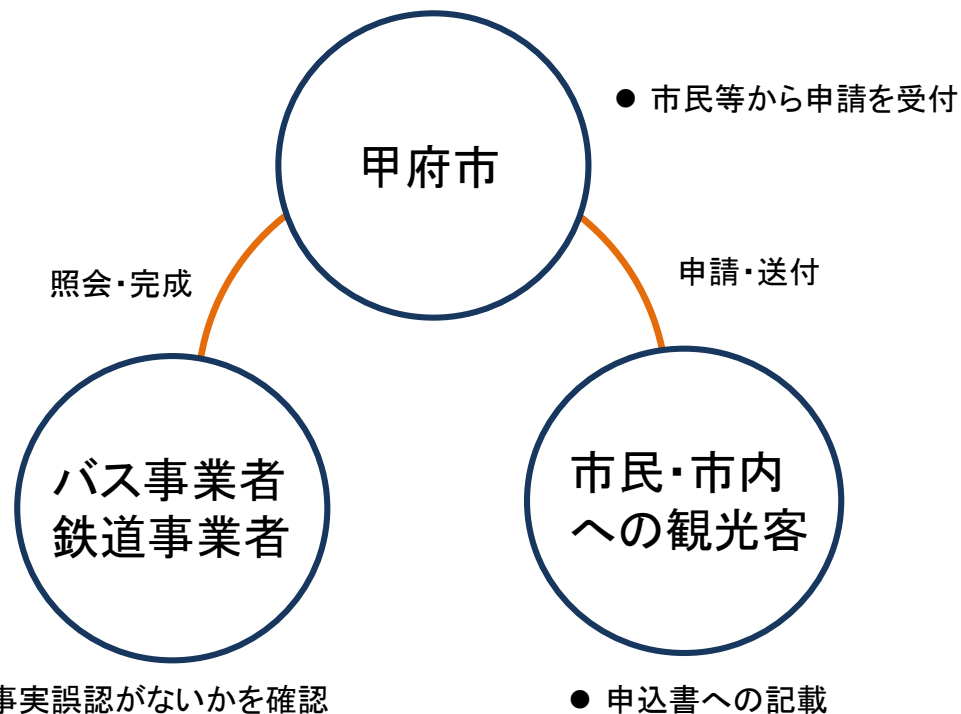
- 「バス・鉄道の時刻表から必要な部分を読み取るのが苦手」「最寄りのバス停名などが分からない」などの高齢者の方への対応を図る必要がある。

市内移動の円滑化

- 市民の皆様へ個人の利用ニーズに応じた専用の時刻表を配布（要申込）することで、公共交通での移動を促すことができるとともに、市内移動の円滑化を図られる。
- また、事業者にとっては、利用者・運賃収入の増加が見込まれることになり、公共交通事業者の収益を安定させることができることから、持続可能な公共交通の形成の一助となる。



【周知チラシ】



関連URL

<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/jikokuhyo.html>

「バス縁地」※ 制度の創設【令和元年7月～】

背景・課題

- ・ 市内のバス路線に設置されている「バス停」は、一部を除いて屋根やベンチがないものがほとんどであり、気象状況などの関係がある中で、バスの到着を待つことは、乗客にとって利便性が高いとはいえない状況。

※【バス】と「市民」との縁をとりもつ場所を意味しており、人が行き交う場所である遊園地をイメージしています。

バス停近隣施設との連携によるバス待ち環境の改善

- ・バス停周辺に立地している商業施設等と連携し、バスの待合環境を提供する取組である「バス縁地※」制度を創設。
- ・バス停周辺のコンビニなどの民間施設からの協力を得た上で、民間施設内に設置されているイートインスペースなどの空間をバスの待合スペースとして提供することで、利用者の利便性を向上を図っている。



【施設看板】

市のバス路線網の中で充実している、次の沿線施設を「バス縁地」施設としています。

※「バス縁地」対象施設は、適宜拡充していく予定です。

- セブンイレブン 甲府貢川店 （最寄りバス停：貢川）
⇒ 最寄りバス停は、1日54便運行
- 山梨県福祉プラザ （最寄りバス停：山梨県福祉プラザ）
⇒ 最寄りバス停は、1日31便運行
- 中北保健福祉事務所 （最寄りバス停：遊亀公園）
⇒ 最寄りバス停は、1日15分に1本間隔で運行

関連URL

「サイクル・アンド・ライド」事業の創設【令和元年7月～】

背景・課題

- 公共交通、特に路線バスが利用されない理由として、自宅からバス停までの距離が遠いことが挙げられる。（山梨県調査において、バスを利用しない理由として5番目に高い理由）
- 市全体のバス路線網を考慮すると、公共施設だけでは充足できない状況となっている。

公共交通に乗り換える仕組みの導入

- 自転車で最寄りのバス停の周辺施設まで来て、公共交通に乗り換えるシステムを平成30年2月より導入（要申請）。
- バス路線が充実しているバス停周辺の施設内にサイクル・アンド・ライド駐輪場を設置することで、公共交通利用者の利便性の向上を図る。
- 令和元年度においては、駐輪場設置施設を民間施設まで拡充しており、公共交通利用者の利便性の向上を図っている。



【周知チラシ】

施設名	最寄りのバス停
山梨県福祉プラザ	山梨県福祉プラザバス停
山梨県立美術館	山梨県立美術館バス停
山梨県青少年センター	山梨県青少年センターバス停
甲府市北公民館	湯村温泉入口バス停
甲府市立図書館	甲府市立図書館入口バス停
山梨県自治会館	山梨県自治会館前バス停
甲府市総合市民会館	甲府市総合市民会館バス停

令和元年7月に駐輪場設置施設を民間施設まで拡充

施設名	最寄りのバス停
セブンイレブン甲府貫川店	貫川バス停
サンドラッグ緑が丘店	塩部バス停
山梨中央銀行下飯田支店	長松寺町バス停

関連URL

「多言語に対応した甲府市バスマップ」の作成【令和元年9月～】

背景・課題

- ・ 公共交通の利用者は、平日よりも休日の方が少なくなっている。
- ・ 観光客の移動手段として、公共交通の分担率は低くなっている。

インバウンドの観点でも路線バスの二次交通化を促進

- ・ 観光客をターゲットにバス路線沿線地域の観光地情報を含んだ「甲府市観光バスマップ」を平成30年10月に作成しており、今般、外国人観光客向けに多言語（英語、中国語、韓国語）対応しているバスマップを作成。
- ・ 路線バス情報を外国人観光客等に提供することにより、二次交通としてご活用いただくとともに、路線沿線地域の活性化が図られることが期待。
- ・ 観光案内所等に設置。



関連URL

<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/tagengo.html>

みなみおばちゃんの「交通環境学習」出前講座の実施【令和元年10月～】

背景・課題

- 公共交通の利用者が減少することは、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下につながることになる。
- 交通弱者の足を守ることが必要。

公共交通の利用に関する意識醸成

- 未来を担う子どもたちが、まちづくりを通じて公共交通の在り方を学び、個人や社会・環境にとって望ましい移動手段を把握した上で、持続的な公共交通の実現に向けて自発的に働きかける能力を養ってもらうことを目的に、市内の小学校（28校）・中学校（15校）に出前講座（動画放映）を実施
- 出前講座を行うにあたっては、出前講座の趣旨が分かりやすく伝わるように、映像媒体として「みなみおばちゃんの交通環境学習※」動画を作成

※「人・社会・環境にやさしい」という観点より、一人ひとりの移動手段や社会全体の交通を見直し・改善していくために、自発的な行動を取れる人を育てていくことを目指した教育活動



関連URL

<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kotsusesaku/kokyokotsu/kotsugakusyu.html>